

■池田会長

総会開催にあたり、挨拶を行った。

■的地事務局次長

本日の会員出席状況を確認。会員48名の内委任状含め43名の参加により総会成立。

■池田議長

議事事項へ移行。

1号議案 令和元年度事業報告書の承認及び決算見込みについて事務局へ説明求める。

■野辺事務局長

事業報告及び決算見込みについて説明

○実施事業報告の説明（資料1-1）

1. 協議会事務局運営

西ノ島町からの派遣期間終了に伴い、令和元年度から海士町より1名派遣
隠岐の島町からの派遣職員(国際交流員)任期満了により、8月より新たに国際交流員
1名派遣

2. GGN/JGN 関係運営

・GGN への貢献事業

APGN 会議(インドネシアにて開催)における隠岐高校生の発表による参加について説明

・JGN への貢献事業

池田会長(隠岐の島町町長)は今年度で日本ジオパーク委員会委員としての2年間の任期が終了となる。しかし、委員会より引き続き、隠岐より委員を選出したいとの申し出があり、現在調整中。

3. 推進事業について説明

・部会運営事業

3月6日に環境省との連携でSDGs研修会実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のためやむなく中止。

※SDGs…国連で採択された持続可能な開発目標

- ・人材育成事業

- ジオパーク学習の実施

- 学校、公民館との連携でジオパーク学習を例年実施している。現在、ジオパークに対する関心度 65% を 80% 目標に今後も公民館等とより連携し、実施していきたい。

- 外国語ガイド養成講座

- 隠岐観光協会より受託事業として実施。英語、中国語、フランス語、韓国語、ドイツ語など外国言語対応が可能な 10 名の認定ガイドを養成した。

- ・情報発信事業

- プロモーション動画映像制作・配信

- 2020 年 2 月中旬より、フランス、アメリカ、香港、台湾、日本国内に向け新しく制作した映像を配信した。3 月 1 日現在 380 万回の再生回数を記録した。また、動画再生上昇に伴い、HP へのアクセス数も向上した。

- ・企画・広報宣伝事業

- 企業との提携事業

- SONY および北海道地図((株))と ICT を活用した共同研究に取り組んでいる。今後は、隠岐高等学校、隠岐水産高等学校、隠岐島前高等学校と連携事業にも ICT 活用していきたい。

- ・調査研究事業

- 研究活動助成事業

- 毎年、研究助成を募集し、3 月に研究発表会を実施しているが、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止対策のため中止とした。

○決算見込みの説明（資料 1-2 参照）

新型コロナウイルスの影響に伴い、研究発表会及び交流会等が中止となったため、その費用で来年度に予定していたマップリーフレット等を印刷した。そのためリーフレット作成費が増となっている。

■池田議長

令和元年度実施事業報告書の承認について質疑等有無の確認

■斎藤一志(島後とぎの会)

- ・人材育成のジオパークに対する関心度 65% はどのような集計の仕方が

・サポート店講座の出前講座をするということだが、各店舗にはどのようにPRを実施しているのか。または考えているのか聞きたい。

■池田議長

2点について事務局に回答を求める。

■野邊事務局長

・関心度 65%は春季、秋季に各町村で実施されているイベントで来場してしている地域の方にアンケートを取って集計したものと隠岐郡内の小・中・高等学校等の子どもたちにアンケートを取ったものの平均値である。

来年度に一般および各学校にお願いし、2回目のアンケート調査の実施を予定している。

・サポーター・サポート店認定制度を4月より制度を変更し、ホテル、タクシー会社等の事業所に対してチラシを配布し、申請を受け実施をしたい。

■斎藤一志(鳥後とぎの会)

サポート店のPRについては承認した。

関心度について、総会の資料としては現在のままでは誤認を招く。記述するのであれば、今説明した文言も補足で追記した方が良い。

■池田議長

関心度についてはご意見として注釈をつける等検討するように、事務局に求める。

■野辺事務局長

結果をつけるときは、注釈をつけるようにする。

■池田議長

その他、質疑等有無の確認

令和元年度実施事業報告書の承認について承認を求める。

■一同

承認

■池田議長

令和元年度事業決算見込みについて質疑等有無の確認

■吉田雅紀(島根県議会)

情報発信事業のマップリーフレット等の印刷を来年度のものを今年度実施したと説明があったが、そうすると来年度の予算はその分どうなるのか説明してほしい。

■池田議長

来年度の予算について事務局に回答を求める。

■野辺事務局長

人員を増員するため、人件費に充てることを考えている。

■池田議長

その他、質疑等有無の確認

令和元年度事業決算見込みについて承認を求める。

■一同

承認

■池田議長

2号議案 隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会の解散について事務局へ説明依頼

■野辺事務局長

隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会の解散について説明(資料2参照)

■池田議長

2号議案について質疑等有無の確認

2号議案について承認を求める。

■一同

承認

■池田議長

3号議案 隠岐ユネスコ世界ジオパーク事業の継承および寄付財産等の継承について事務局へ説明を求める。

■的地事務局次長

事業継承および寄付財産等について説明(資料3)

■池田議長

3号議案について質疑等有無の確認

■吉田雅紀(鳥根県議会)

法人化によって自主財源を高めていくあたり、収益事業について具体的な説明をしてほしい。

■野邊事務局長

収益事業については、現在建設中のビジターセンターの委託管理を受けたいと考えており、町から今後募集あるため、受託に向けて手を上げていきたい。また、現在発行している印刷物の有償化や行政視察など無償で案内していたが、研究員の場合はガイド料を収益として挙げていきたいと考えている。

■吉田雅紀(鳥根県議会)

印刷物、出版等は著作権がかかわってくると思うが。

■野邊事務局長

現在、無償で配布している印刷物全て著作権は事務局が持っているということで有償化することが可能。ただし、この件については隠岐観光協会とのマップ等があるので、今後は調整していくことを考えている。

■池田議長

その他、質疑等有無の確認
第3号議案について承認を求める。

■一同

承認

■池田議長

報告事項に移行
報告事項(仮称)一般社団法人隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会の設立の組織体制及びスケジュールについて事務局へ報告を求める。

■的地事務局次長

組織体制及びスケジュールについて報告(資料4参照)

■池田議長

報告事項について質問有無の確認

■齋藤一志(島後とぎの会)

事業目的について、事業に関しては観光、産業という言葉が使われているが、目的は活性化という言葉で一括りの記載のため、これでは印象が教育活動だけになってしまう。経済の発展、環境保護についても追記すべきではないのか。

■池田議長

「目的について、経済あるいは環境保護についても追記すべきではないか」という意見について事務局に回答を求める。

■野辺事務局長

経済活動についてはやっていくが、基本的にジオパークは教育が主体であるということで記載している。また環境保護については追記を検討する。

■齋藤一志(島後とぎの会)

全国のジオパーク活動は教育主体でやっているということか。

■野邊事務局長

あくまでもジオパークは教育が主体。

■齋藤一志(島後とぎの会)

私の認識では教育活動はやらなければいけないが、観光や産業を安定させ、経済を活性化し、その収益で地域の教育、ジオツーリズムの考えでいるのだが。その辺はどうなのか。

■野邊事務局長

観光振興、地域振興をブランド化するためには教育がベースとなり、地域および観光振興を回していく。そこには環境保護も入ってくる。そのためあくまでもジオパークは教育を基にし、ブランド化、観光振興を行っていくことが元々の発想である。

■池田議長

一般社団法人設立にあたり、事務局としては教育ベースの目的とするという解釈で良いか。

■野辺事務局長

はい。教育は学校教育だけでなく、公民館活動等の社会教育も含めての教育を基盤として

その上で、ブランド化、観光振興等を行っていくことがジオパークである。

■齋藤一志(島後とぎの会)

一般社団法人にするのであれば、やはり目的に経済効果についても強調して追記すべきではないか。

■野邊事務局長

事業の中に、新しくジオパークを活用した観光を基軸とする産業の振興に関する事業を挙げている。これは今までになかった事業である。法人化に伴い、ジオパークを活用した地域振興を行っていくということで新しく観光という言葉が記述されている。

■池田議長

意見として、総会で検討したいと思う。

その他、質疑等有無の確認

令和2年度(仮称)一般社団法人隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会事業計画(案)及び収支予算(案)について事務局へ説明を求める。

■野辺事務局長

事業計画(案)および収支予算(案)について報告(資料5参照)

■池田議長

以上で報告事項を終了するが、事務局にその他あるか求める。

■野邊事務局長

特にない。

■池田議長

総会閉会にあたり、挨拶。

総会締